

「学び直し」ポイント発見システム 7月1日より無料提供

～第二回 学力診断テストを実施～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）では、学校法人や学習塾を通じ提供するeラーニング教材「すらら」での「学力診断テスト(E-te)」を、「学び直し」ポイント発見システムとして、7月1日（金）より期間限定で無料提供いたします。

「学び直し」ポイント発見システムである「学力診断テスト(E-te)」は、自己の順位や偏差値を確認できるだけでなく、自分の理解度をつかみ、どこを重点的に復習すべきかが明示されるシステムです。誤答した問題の分析を行い、復習が必要な「すらら」のユニットを具体的に表示し、結果画面からボタン1つ押すだけで、復習が必要なユニットへ飛び、「学び直し」することが可能です。お申込みいただくと、7月1日より期間限定で「学力診断テスト(E-te)」と「すらら」を無料（※）でご利用いただけます。

※すららユーザー様以外は、仮IDの発行となるため、すららを利用し「学び直し」いただける期間はID発効後1カ月までです。

今年4月に第一回を実施した際の反応として、本当に自分に必要な単元を学び直し出来ているという実感が今ひとつ持てずにいた方も、学力診断テスト(E-te)を受講し、学び直しポイントを発見したことで、「これをやることで苦手が克服できる」と「すらら」にモチベーション高く取り組むことが出来るようになった、という声が届いています。

また、模試は通常、クラスごとの結果分析のみで、各生徒への対応まで出来ていなかった学校でも、“受験すると弱点がわかる→弱点克服のためにどこから学び直せばいいかわかる→学び直せる”という一連の流れになっていることで、各生徒に対応できる、という声が上がっています。

導入校・塾においても、本システムの結果に基づき、重点学習範囲を個別に提示することが可能となるため、適切なカリキュラム提示を行う手助けとなります。

2012年4月より中学校で全面実施される新学習指導要領の総則にも、「各教科等の指導に当たっては、生徒が学習内容を確実に身に付けることができるよう」にすることが盛り込まれています。

そのために、「学校や生徒の実態に応じ、個別指導やグループ別指導、繰り返し指導、学習内容の習熟の程度に応じた指導、生徒の興味・関心等に応じた課題学習、補充的な学習や発展的な学習などの学習活動を取り入れた指導、教師間の協力的な指導など指導方法や指導体制を工夫改善し、個に応じた指導の充実を図ること」とあります。

このことから、関心の高まっている「学び直し」に対応すべく、より多くの方に「学び直し」の機会とツールを提供するため、この度の無料提供実施となりました。

◆実施期間：2011年7月1日（金）～9月16日（金）※最終申込受付：8月20日（土）

◆対象学年：中学1年生・中学2年生・中学3年生

◆テスト科目：英語（50分）・数学（50分）

◆範囲：

- ・中学1年生：小学校の履修範囲+1学期の履修範囲
- ・中学2年生：中学1年生の履修範囲+1学期の履修範囲
- ・中学3年生：中学1・2年生の履修範囲+1学期の履修範囲

◆無料提供対象

- ・インターネット環境にあるパソコン（OS:Windows XP/vista/7）をご利用で、8月20日（土）までにURL：<http://surala.jp/testsystemvisitor/>よりお申込みいただいた中学1年生～中学3年生までの方
- ・6月20日（月）時点ですららを受講されている全ユーザー様（休会のユーザー様除く）
なお、先生方も、各校舎様に先生用としてお渡ししております「すらら」無料体験IDにて全種類のテストをご確認いただけるよう、設定いたします。

すららネットでは、教育に携わる企業として、今後もユーザー様が抱える学習における問題に対処できるよう、教材・企画の開発に力を注いでいきたい、と考えております。

NEWS RELEASE

■eラーニング教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学から高校までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【特徴】

○Point 1 「弱点自動判別システム」搭載

分からない理由が明確になれば、あとはその弱点を克服するのみ。克服のためのドリルも出題。

○Point 2 理解度に応じてカスタマイズされた問題を出題

勉強がいやになる理由のひとつは、「難しすぎる」あるいは「簡単すぎる」問題に取り組まなければならないということ。「すらら」は理解度に合わせてカスタマイズすることで、「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されるため、学力レベルに関係なく、すべてのお子様が、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めていくことが可能。

○Point 3 「理解」と「定着」を一体化

「すらら」はスモールステップで「根本理解」を促すアニメーションによるレクチャー（授業）と、理解したことを「定着」させるためのドリルが一体化。これによって、「わかる」喜びと「解ける」楽しさを同時に味わいながら、お子様は学習を進めることが可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ

「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。

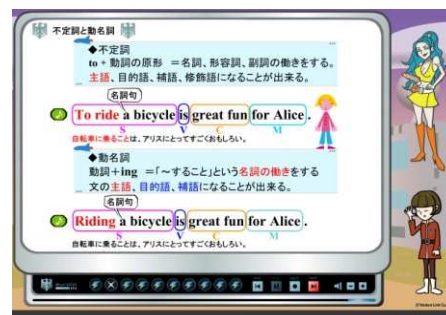
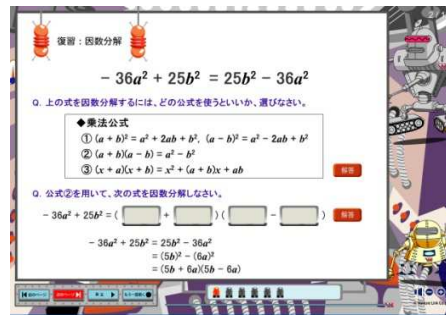
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ

「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。

3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ

非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>